

屋根防水等改修工事

図面リスト	
図面番号	図面名称
A-00	表紙・図面リスト
A-01	改修工事特記仕様書
A-02	付近見取図・配置図・工事概要
A-03	平面図
A-04	屋根伏図
A-05	断面詳細図
A-06	屋根防水改修内容一覧図
A-07	建具改修図
A-08	既存空調室外機・配線・配管平面図
E-01	ドレンヒーター設備図

設計年月日
設計者
表紙共

令和7年12月
(株)草階建築創作所
10枚

建築改修工事特記仕様書 (I)
(令和5年改訂版) ※令和5年5月1日以降適用
I 工事概要
1. 工事名 屋根防水等改修工事
2. 工事場所 秋田県南秋田郡大沢村大字1丁目3番地
3. 用途地域等 都市計画区域 (内 〇 外)
用途地域 (指定無し)
防火地域等 (防火・準防火・法2条指定区域 〇 指定無し)
その他の地域、区域 ()
4. 主要用途 ふるさと交流施設 (研修館)・遊り廊下
5. 敷地面積 ()
6. その他の条件 新築積算量 (㎡) 高さ (V) 〇・32・34
7. 構造規模 鉄筋コンクリート造1階建て
8. 面積 大沢村ふるさと交流施設 (研修館) 床面積: 968.25㎡
遊り廊下 床面積: 22.50㎡
9. 築年数 平成8年竣工
10. 改修内容 (対象棟、工事種別、改修部位)
大沢村ふるさと交流施設 (研修館) 遊り廊下
・屋根防水改修 (既存アスファルト防水の改修) 一式
・その他上付工工事 一式
・既存改修工事 一式
・既存空調機撤去し再取り付け・その他 一式
・ドレンヒーター設備工事 一式
・ドレンヒーター設備工事 一式
・撤去材廃棄物処理 一式
II 建築改修工事仕様
1. 共通仕様
2. 特記仕様
3. 特記仕様書の範囲
4. 建築工事特記仕様書

1. 引き渡しを要するもの (1.3.12)
2. 現場再利用発生材 (1.3.12)
3. 技術検査
4. 完成図書
5. 電子納品書
6. 設備工事との取合い
7. 契約不適合条項
8. 環境への配慮
9. 快速トイレ導入対象
10. 仮設工事
11. 仮設工事
12. 仮設工事
13. 仮設工事
14. 仮設工事
15. 仮設工事
16. 仮設工事
17. 仮設工事
18. 仮設工事
19. 仮設工事
20. 仮設工事

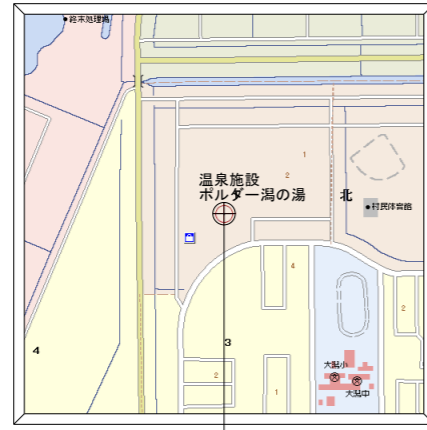
1. 共通仕様
2. 特記仕様
3. 特記仕様書の範囲
4. 建築工事特記仕様書
5. 仮設工事
6. 仮設工事
7. 仮設工事
8. 仮設工事
9. 仮設工事
10. 仮設工事
11. 仮設工事
12. 仮設工事
13. 仮設工事
14. 仮設工事
15. 仮設工事
16. 仮設工事
17. 仮設工事
18. 仮設工事
19. 仮設工事
20. 仮設工事

特記仕様項目上の留意事項
■施設運営上の施工注意事項
■仮設工事・その他注意事項
■防水改修工事
■設計図等の記載数量

設計年次 R7年12月
管理建築士 一級建築士登録番号 第304342号
計画 意匠 構造 電気 機械 製図
図面番号 A-01



付近見取図



工事場所：秋田県南秋田郡大湯村字北1丁目3番地
ふるさと交流施設（研修館）

水路

林

林

既存建物

既存建物

駐車場

駐車場

既存建物

構内道路

車庫

ふれあい健康館

大浴場

機械室

宿泊施設（ホテルサンルーラル）

温泉保養センター
（ホルダー湯の湯）

渡り廊下

ふるさと交流施設
（研修館）

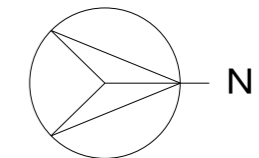
今回工事対象建物

今回工事改修内容。

A ふるさと交流施設（研修館）・渡り廊下

工事内容

- 1 仮設工事（昇降足場・内部施工範囲養生費等） 一式
- 2 屋根防水改修工事 一式
 - イ 屋根防水改修工事：アスファルト防水改修
：（塩ビ系シート防水で改修）
 - ロ 笠木ジョイントカバー工事：ジョイント部塞ぎカバー
 - ハ 既存空調室外機移設復旧工事
- 3 建具改修工事 一式
 - イ 建具修繕：排煙装置取り替え・機能閉鎖処置
 - ロ 電気設備工事：建具改修に伴う電工立会い等
 - ハ 建具シーリング改修工事：ガラス留めシーリング取り替え
：アルミ部材取り合いシーリング取り替え
- 4 ドレンヒーター設備工事：ドレンヒーター交換 一式
- 5 撤去材廃棄物処理：撤去材処理 一式



配置図 S=500

工事名称 屋根防水等改修工事

図面名称 付近見取図・配置図

備考 ※

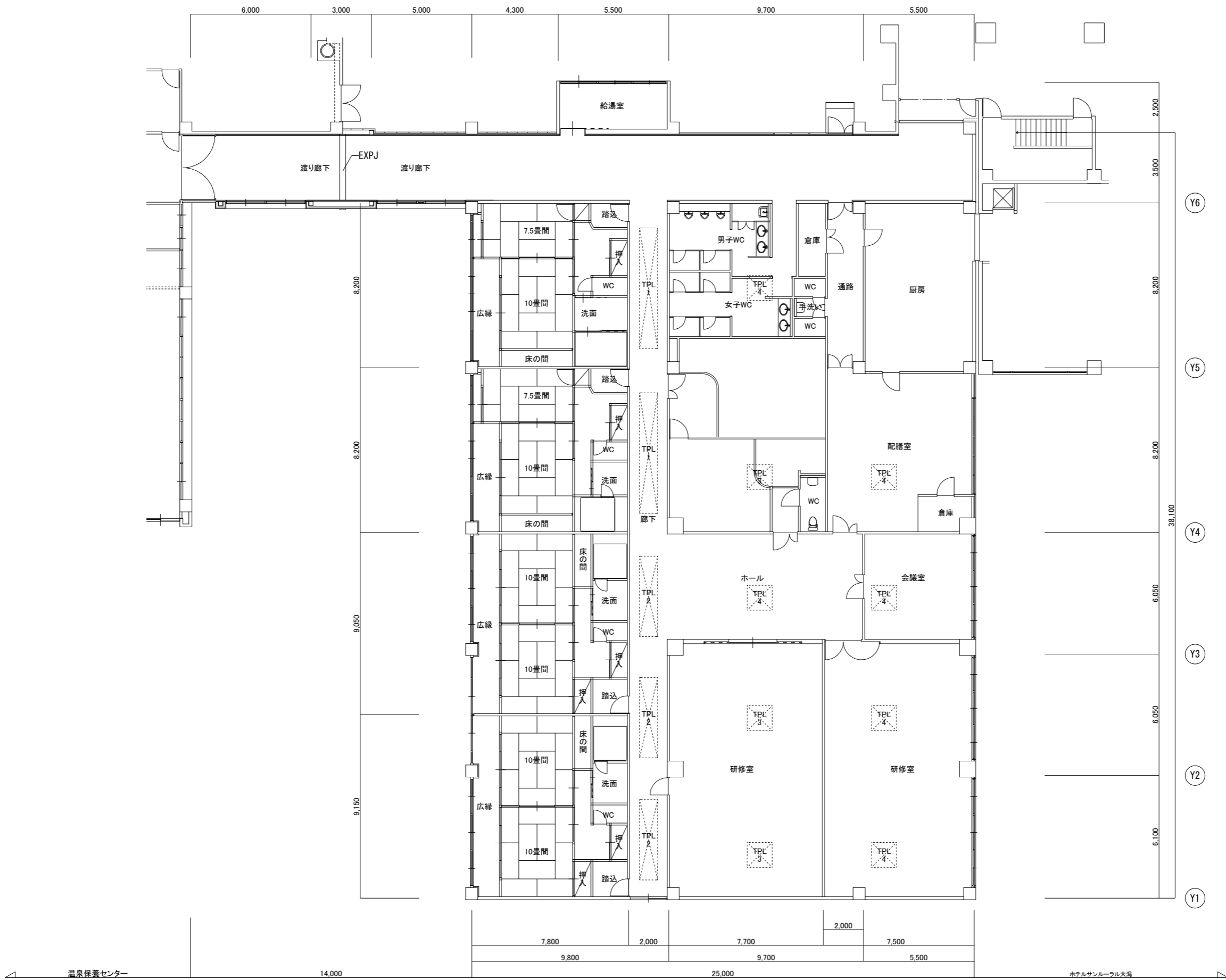
設計年月日	R 7 年 12 月 日	管理建築士	計画	意匠	構造	電気	機械	製図	—
縮尺	A1 S=1: 500 A3 S=1: 1000	一級建築士登録番号 第304342号	金谷	修					図面番号 A - 02

代表取締役 秋田本社 秋田市中通2丁目2番32号 電話 018(833)5555
 佐藤 幸喜 東京支店 東京都西東京市芝久保町3丁目13番4号 電話 042(462)2188



一級建築士事務所

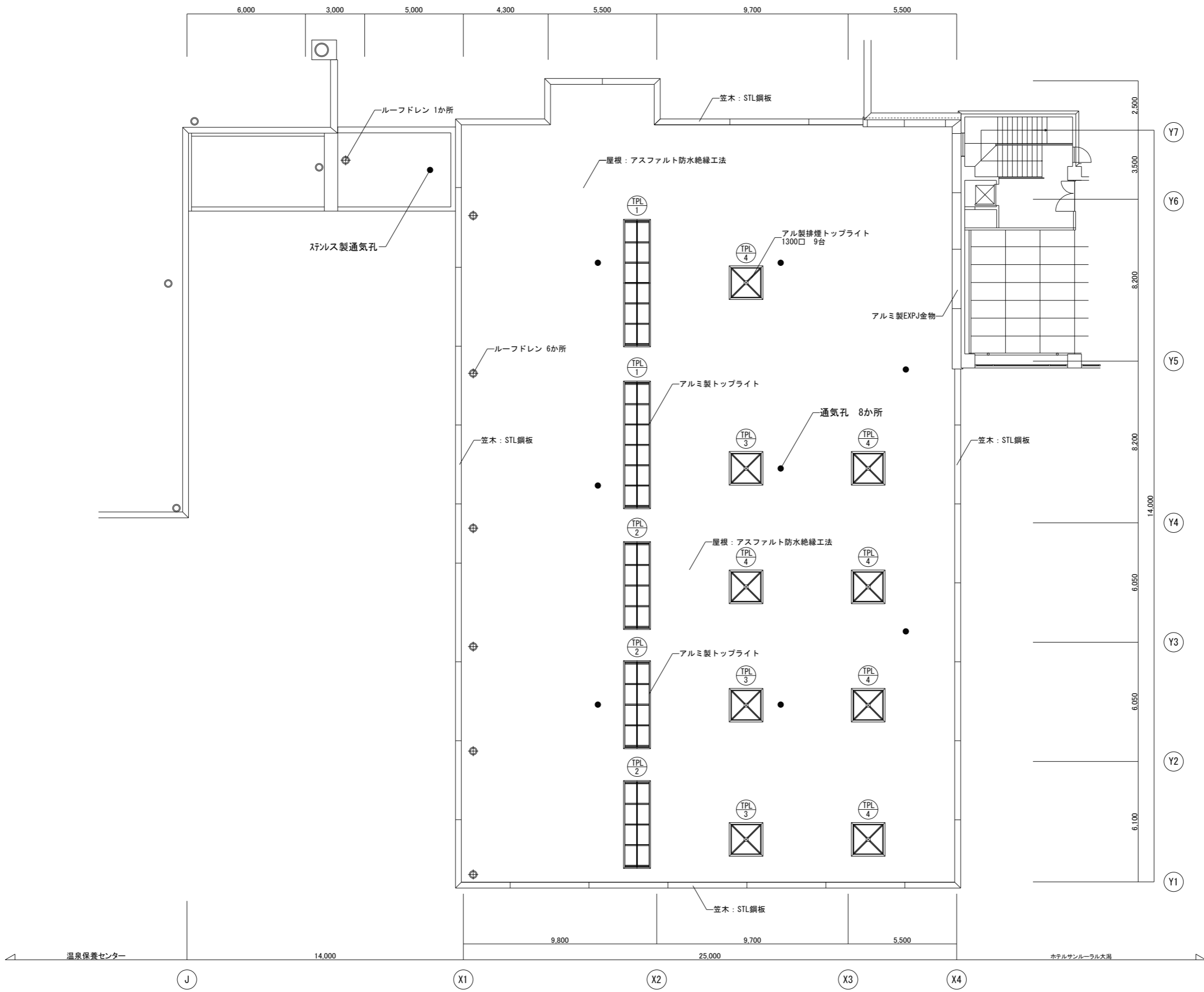
株式会社 草階建築創作所



平面図 S=1:100

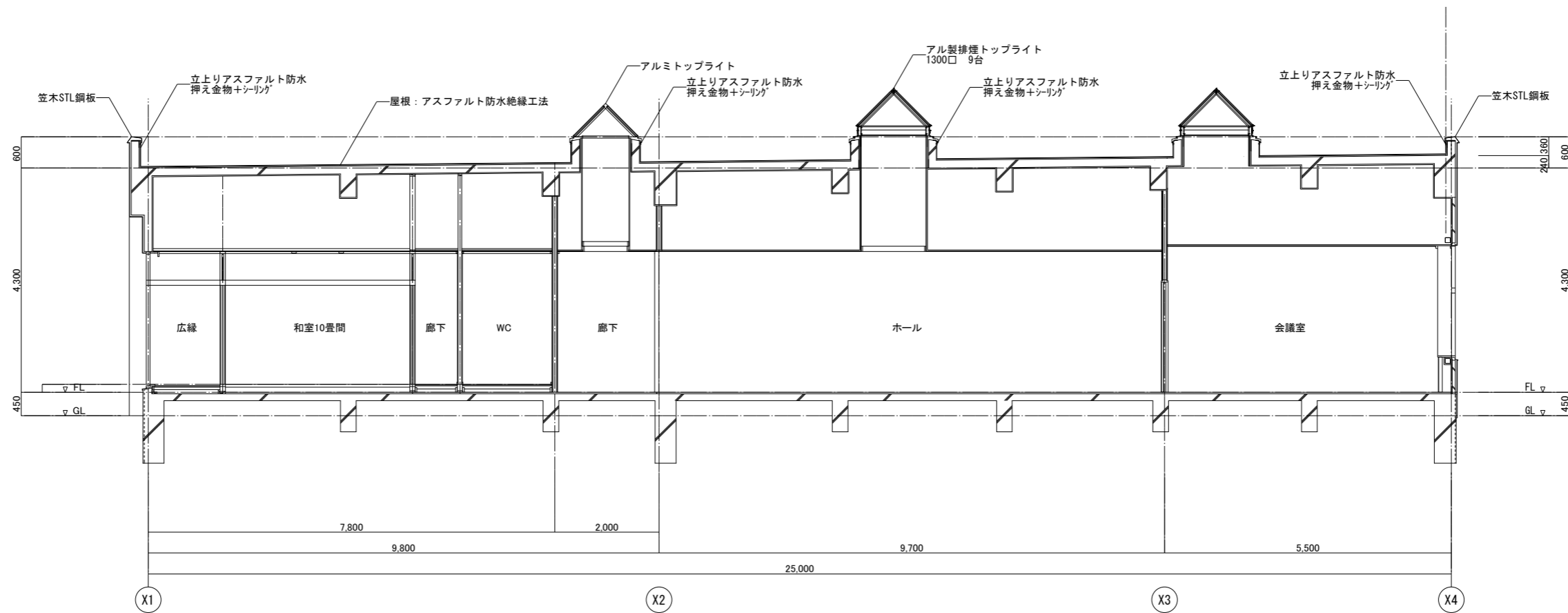
凡例
 トップライト位置を示す

工事名称 屋根防水等改修工事	図面名称 平面図	備考 ※	設計年月日 R 7 年 12 月 日	管理建築士 一級建築士登録番号 第304342号	計画	意匠	構造	電気	機械	製図	図面番号 A - 03
			縮尺 A1 S=1:100 A3 S=1:200	金谷 修							



屋根伏図 S=1:100

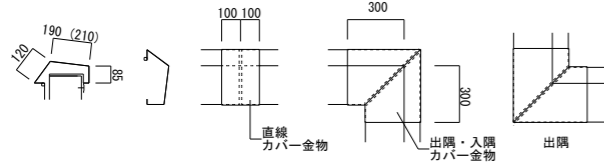
工事名称 屋根防水等改修工事	図面名称 屋根伏図	備考 ※	設計年月日 R 7 年 12 月 日	管理建築士 金谷 修	計画	意匠	構造	電気	機械	製図	図面番号 A - 04
			縮尺 X1 S=1:100 X3 S=1:200	一級建築士登録番号 第304342号							



断面詳細図 S=1:50

工事名称 屋根防水等改修工事	図面名称 断面詳細図	備考 ※	設計年月日 R 7 年 12 月 日	管理建築士 秋田市中通2丁目2番32号	計画	意匠	構造	電気	機械	製図	図面番号 A - 05
			縮尺 X1 S=1:50 X3 S=1:100	一級建築士登録番号 第304342号 金谷 修							

■笠木ジョイント部ふさぎカバー金物 参考図



- 仕様共通
- ・厚0.5STL鋼板
 - ・防水テープ、
 - ・既存のシーリング材隙間を充填とする
 - ・7 リットル止めを基本とするが現場状況により協議とする。

■改修工事施工内容

A: 防水改修工事

- ・撤去: 脱気筒、ルーフトレイン、立上り押え金物+シーリング材を撤去する
- ・改修前下地清掃: 施工部分は汚れを掃除し高圧洗浄を行う。
- ・改修前下地処理: 既存平場及び立上り防水層の膨れ部分を全面行う。
- ・新設防水改修: 平場厚2.0塩系シート防水を絶縁工法で施工する。
- ・新設防水改修: 立上り防水を厚1.5塩系シート防水の絶縁工法で施工する。
- ・立上り処理: 防水層立上り部分は各納まりにより選定した押え金物+シーリングで処理を行う。
- ・ルーフトレイン: 改修用ドレンを各所に設置する。
- ・既存ドレインヒーターボックスは取り外し再取り付けとし、ヒーター線は全て取り替えとする。
- ・既存笠木改修: 直線ジョイント部、出隅、入り隅部を厚0.5STL鋼板のふさぎカバーを取り付ける。
- ・空調室外機: 仮移動再設置を行う。
- ・空調室外機の配線及び冷媒管ダクト: 仮上げ再設置を行い、断線など無いように注意すること。

B: 建具(トップライト)改修工事

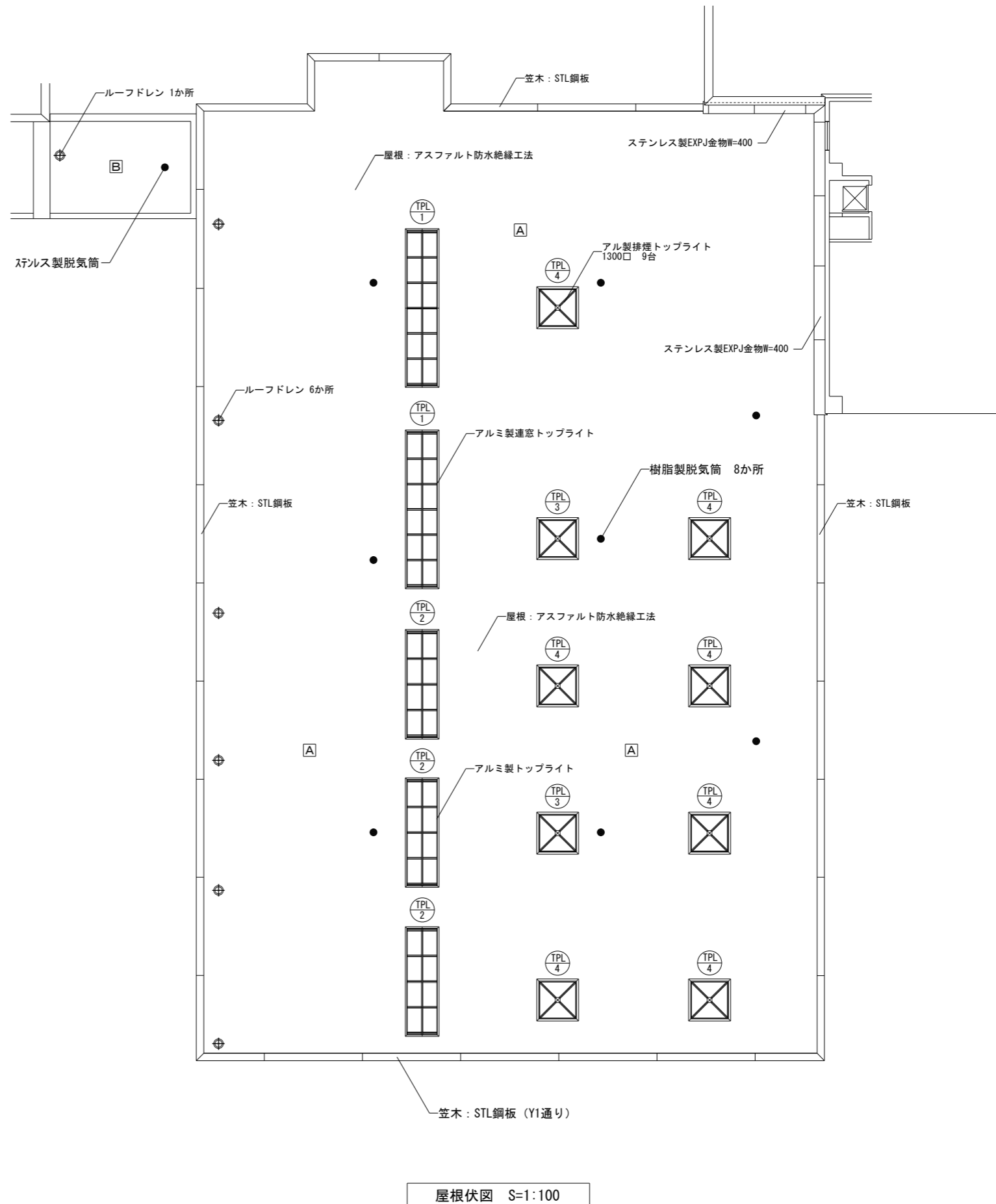
- ・建具図参照

備考

A: 防水改修工事施工内容 参考数量

ふれあい交流施設(研修棟)+渡り廊下	備考	位置	
		A	B
■防水改修工事			
・平場施工面積(膨れ部処理共)		912.00	21.80
・立上り施工面積(膨れ部処理共)		87.10	12.40
・樹脂製脱気筒撤去	渡り廊下はステンレス製	8	1
・立上り部平押し金物+シーリング撤去 新設	笠木・水切り	258.00	12.00
・ステンレスEXPJ金物壁取合い+シーリング撤去 新設		16.80	
・既存ドレイン撤去し・改修用新設	縦どい用	6	1
・押え金物+シーリング撤去 新設	立上り取り合い部		4.40
・押え金物+シーリング撤去 新設	壁立上り取り合い部		4.40
・建具シーリング撤去 新設	TPL-1~TPL-4 水切り	195.00	
■笠木改修工事			
・笠木ジョイント部ふさぎカバー金物	直線	18	
・笠木ジョイント部ふさぎカバー金物	直線Y1通り	6	
・笠木ジョイント部ふさぎカバー金物	出隅	5	
・笠木ジョイント部ふさぎカバー金物	入隅	2	
■空調室外機器等の処置			
・空調室外機の仮移動再設置		7台	
・同上配線及び冷媒管ダクトの仮上げ再設置		一式	

備考



屋根伏図 S=1:100

工事名称 屋根防水等改修工事

図面名称 屋根防水改修内容一覧図

備考 ※

設計年月日	R 7年 12月 日	管理建築士	計画	意匠	構造	電気	機械	製図	
縮尺	A1 S=1:100 A3 S=1:200	一級建築士登録番号 第304342号	金谷修						図面番号 A - 06

代表取締役 秋田本社 秋田市中通2丁目2番32号 電話 018(833)5555
 佐藤 幸喜 東京支店 東京都西東京市芝久保町3丁目13番4号 電話 042(462)2188



一級建築士事務所 株式会社 草階建築創作所

■：改修内容はTPL-1～TPL-4の各図面による。
 イ 建具修繕工事（メーカー：菱光）

TPL 3
 内容：既存排煙装置故障部品を取り替えのうえ排煙機能復旧
 ・排煙窓修繕費 3台
 ・耐熱起動装置（OP-D） 3セット
 ・横型スイッチBOX（YSB-B） 3台
 ・アウターケーシング（10m） 3本
 ・インナーワイヤー（22m） 3本

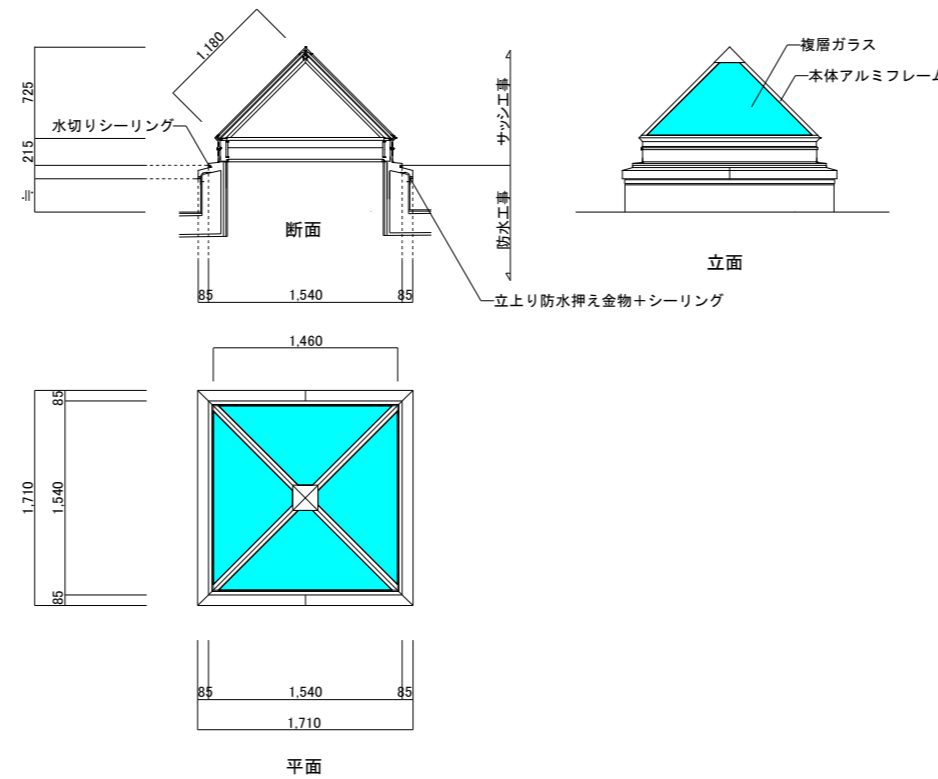
TPL 4
 内容：既存閉鎖装置を閉鎖する
 ・閉鎖工事 6台
 ・固定用アウターキャップ 6個

□ 電気設備工事
 内容：TPL-3の修繕に伴う電源接続その他関連作業
 ・電 工 2人工

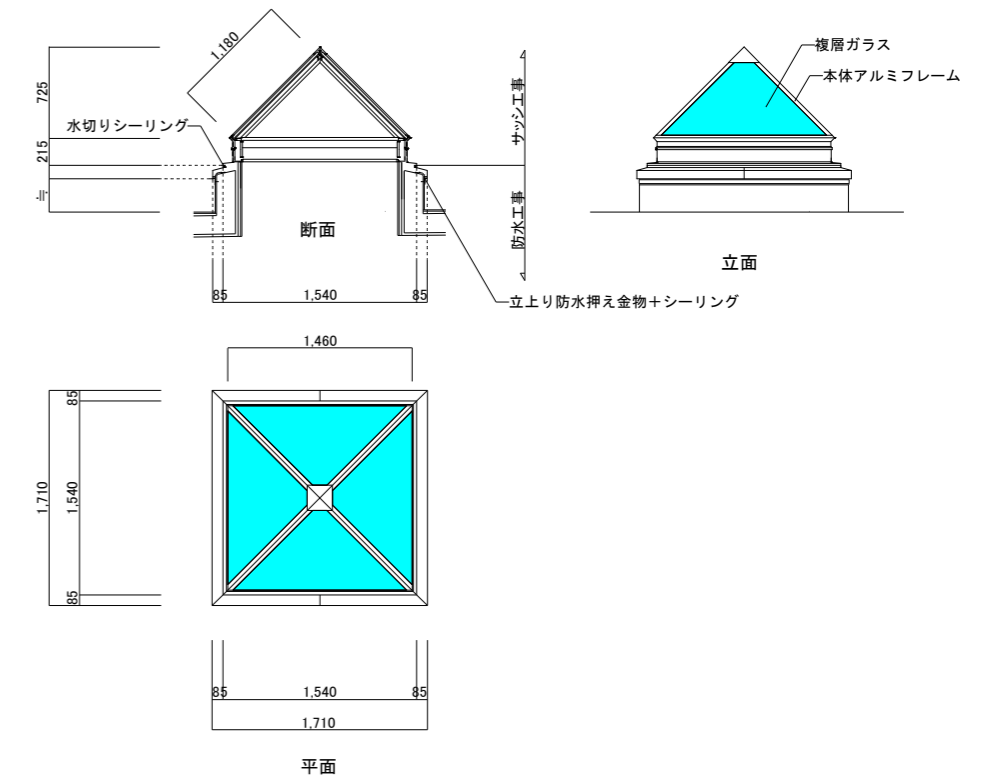
ハ 建具シーリング取り替え
 内容：TPL-1～TPL-4の複層ガラス留めシーリング材の取り替え
 ・不燃シーリング 10×10程度 数量348.0m

内容：TPL-1～TPL-4のアルミ構成骨組部材の取り合いシーリング取り替え
 ・不燃シーリング 20×15程度 数量113.0m

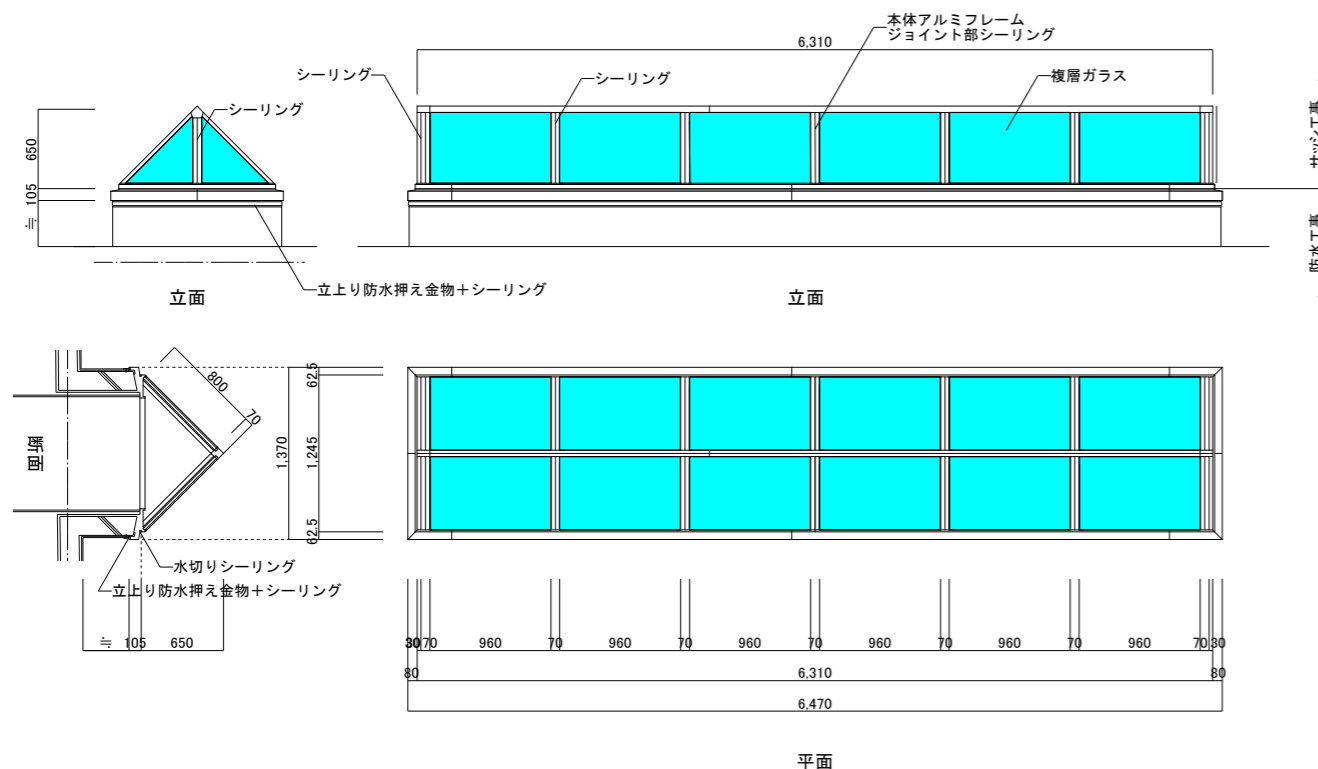
TPL 3
 改修内容：T P L - 3 = 3台（排煙用として再利用）
 ・電動オペレーター装置取り替えと建具調整 3台
 ・複層ガラス留めシーリング取り替え 参考数量：46.5m
 ・アルミ部材取り合いシーリング取り替え 参考数量：10.8m



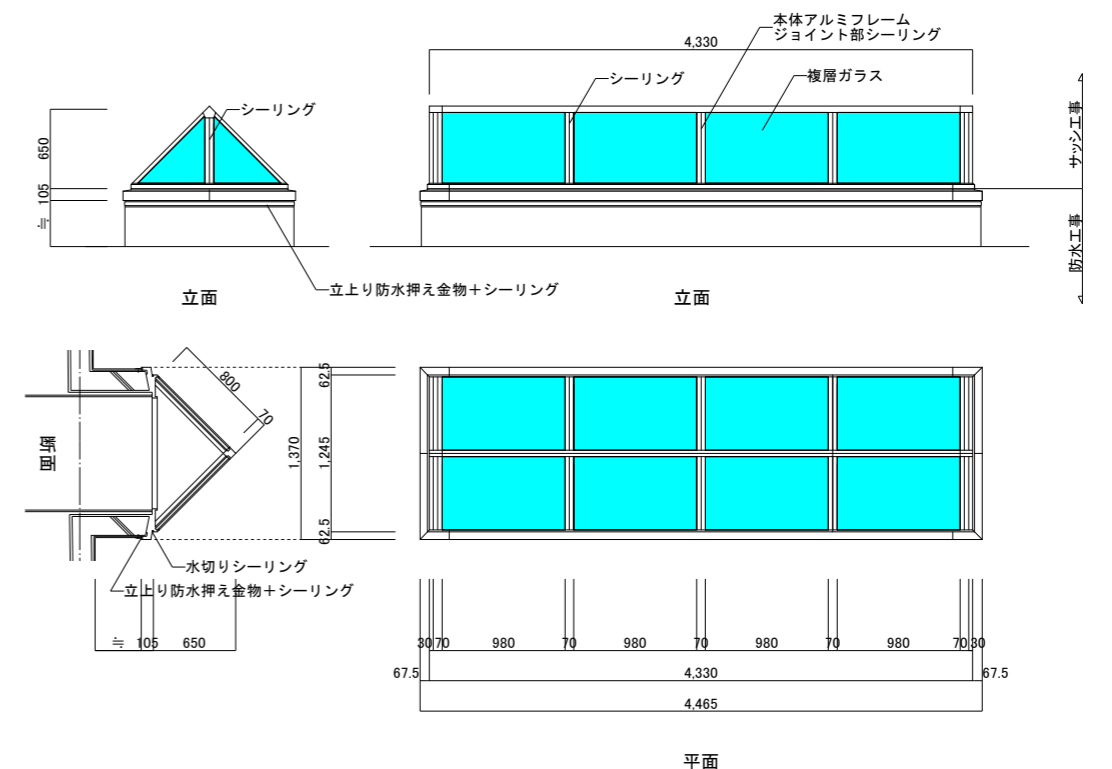
TPL 4
 改修内容：T P L - 4 = 6台（排煙用として利用しない）
 ・電動オペレーター装置は不要ためボックスを塞ぎ、建具を固定する処置を施す。
 ・複層ガラス留めシーリング取り替え 参考数量：93.1m
 ・アルミ部材取り合いシーリング取り替え 参考数量：21.6m

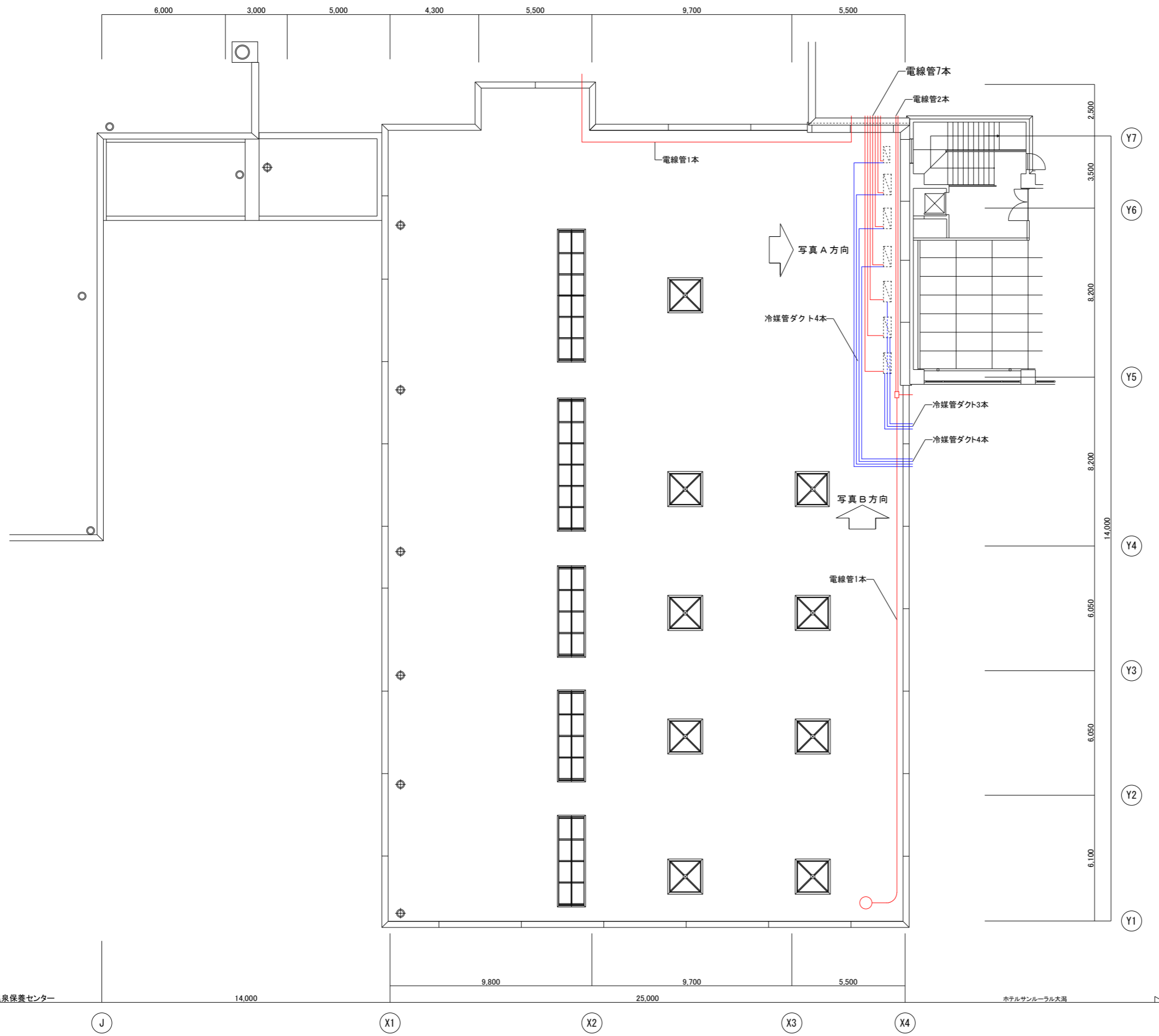


TPL 1
 改修内容：T P L - 1 = 2台
 ・複層ガラス留めシーリング取り替え 参考数量：100.0m（不燃シーリング 10×10程度）
 ・アルミジョイント部シーリング取り替え（20×15程度） 参考数量：37.0m（不燃シーリング 20×15程度）



TPL 2
 改修内容：T P L - 2 = 3台
 ・複層ガラス留めシーリング取り替え 参考数量：108.0m（不燃シーリング 10×10程度）
 ・アルミジョイント部シーリング取り替え（20×15程度） 参考数量：43.5m（不燃シーリング 20×15程度）





- 凡例 (既存空調室外機+配線・配管)
- 空調室外機 7台 (鉄骨架台載H=500 ブロック基礎可動仕様)
 - 電源供給電気配線 (塩ビ管) ブロック基礎載せ可動仕様
 - 冷媒管 (プラスチックケーブル) 金物基礎載せ可動仕様

- 防水改修に伴う既存機器の取外し再取り付け手順
 ※室外機の取外し時期は監督員と協議のうえ決定する。
- ①室外機を取り外し防水完成部分に仮置きをする。
(①は設備担当業務)
 - ②配線及び冷媒ダクトは防水施工時に仮上げを行い、施工後再設置とする。
(②は防水担当業務)
 - ③室外機を防水完了後に元の位置に据え付ける。
 - ④室外機本体に既存の配線及び冷媒管を使用し接続する。
 - ⑤配線検査、冷媒液の充填のうえ試運転調整を行い完了とする。
(③～⑤は設備担当業務)

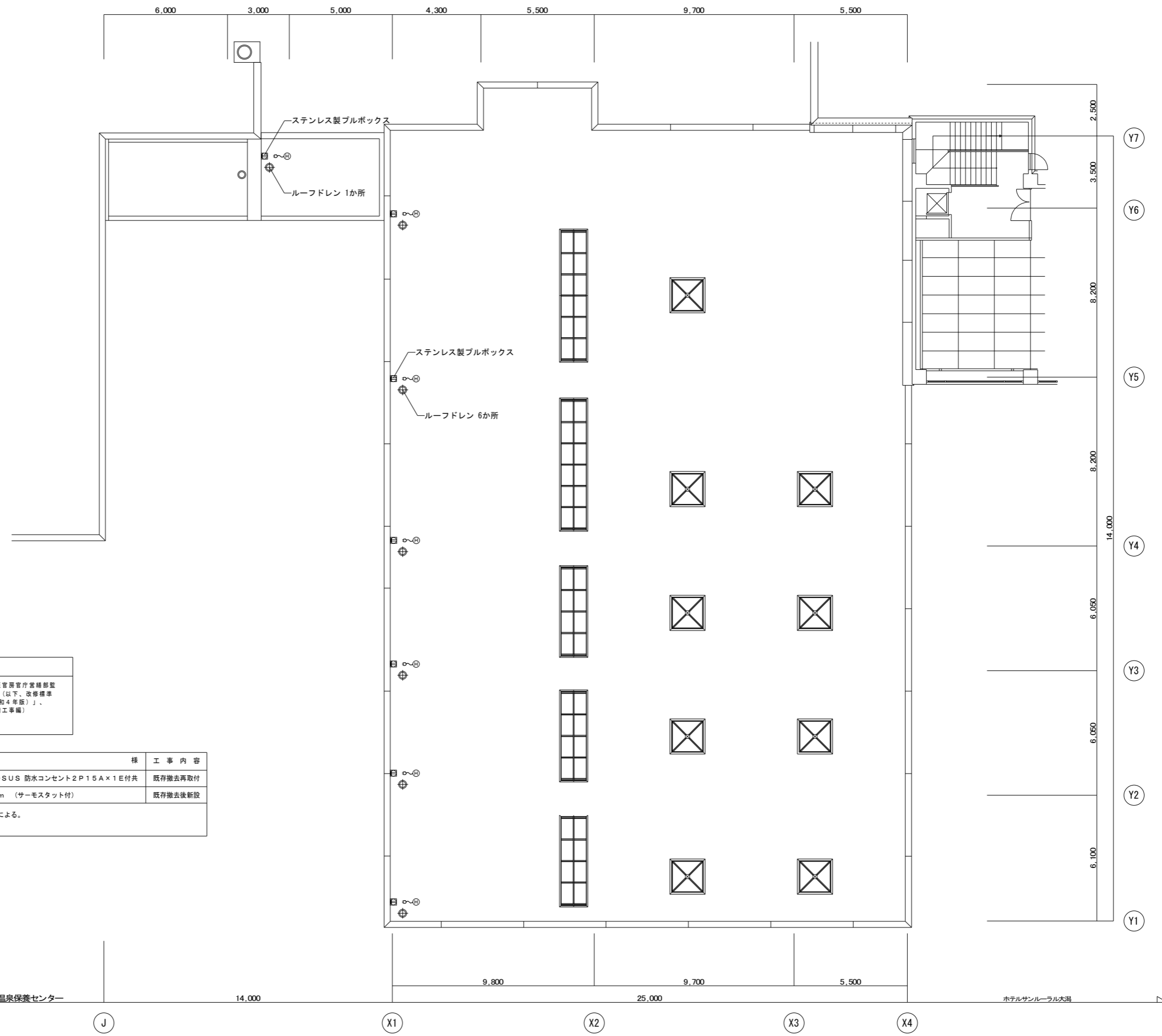
注記：施工時に既存機器類を損傷した場合は工事請負者の負担で現状復旧すること。

現況写真



屋根伏図 S=1:100

工事名称	屋根防水等改修工事	図面名称	既存空調室外機・配線・配管平面図	備考	※	設計年月日	R 7 年 12 月 日	管理建築士	金谷 修	計画	意匠	構造	電気	機械	製図	図面番号	A - 08
縮尺	A1 A3	S=1: 100 S=1: 200				代表取締役	佐藤 幸喜	秋田本社	秋田市中通2丁目2番32号	電話	018 (833) 5555	一級建築士登録番号	第304342号	東京支店	東京都西東京市芝久保町3丁目13番4号	電話	042 (462) 2188



電気設備改修工事特記仕様書

※ 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）」（以下、改修標準仕様書という。）、「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）」（以下、標準仕様書という。）、「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和4年版）」（以下、標準図という。）による。

機器凡例表				
図記号	名称	仕	様	工事内容
目	ブルボックス	250×250×100WP-SUS 防水コンセント2P15A×1E付共		既存撤去再取付
⊕〜	ドレンヒーター	100V 20W/m × 6m (サーモスタット付)		既存撤去後新設

1. 屋根防水等改修工事に伴う排水路ヒーター設備改修とし工事内容は上記による。
2. 撤去品は建築工事保管場所へ集積とし産廃処分は建築工事とする。

屋根伏図 S=1:100

工事名称	屋根防水等改修工事	図面名称	ドレンヒーター設備図	備考	※	設計年月日	R 7 年 12 月 日	管理建築士	金谷 修	計画	意匠	構造	電気	機械	製図	図面番号	E - 01
							縮尺	A1 S=1:100 A3 S=1:200	一級建築士登録番号 第304342号								